

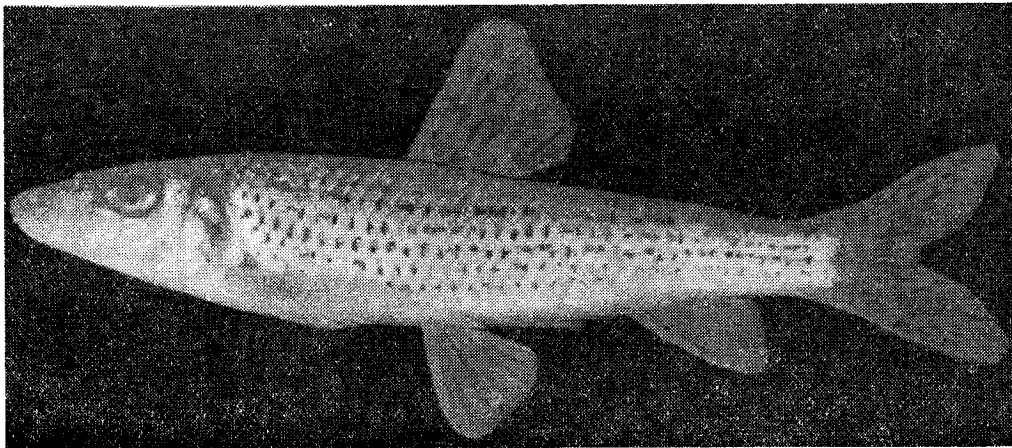
滋賀県産魚類の二追加種に就て (資料)

古 川 優

滋賀県産魚類としては 42 属 53 種 (内、移植種 6 属 6 種、侵入種 2 属 2 種) が知られているが新たに次の 2 種が発見されたのでここに追加記載する。従つて本県産魚類は 42 属 55 種となる。

本種は 資源科学研究所 中村守純氏が来場の節、筆者の採集魚中より指摘されたものでありここに記して感謝の意を表わす。

1) ツナガニゴイ *Hemibarbus longirastris*(REGAN)



第 1 図 ツナガニゴイ × 1

採集地 甲賀郡水口町 (野洲川稍々上流)

採集月日 1953 年 1 月 4 日

方 言 ウキス

分 布 野洲川に於ては調査範囲である土山町より石部町の間に分布している事は判明したが県下の他の河川については未調査である。

棲息場所の環境 底質が砂又は砂礫で水の清澄な流れのある場所に棲息して居り、明所よりもむしろ暗所を好む傾向がみられ蛇籠や水草の陰、水門の中等を游泳している。

消化管中に昆虫の幼虫が 1 個体見出された。

本種は此の地方ではウキスの名で古くより知られ食用としている。出水後まだ河水が白濁している時にミミズ又はサシ虫により釣獲されるが多量ではない。

岡田、中村両氏¹⁾²⁾によると本種の分布は岡山、兵庫 (日本海岸)、奈良の三県とされて居り本県が北限と考えられる。

2) イトモロコ *Gnathopogon gracilis* (T. et S.)

採集地 甲賀郡水口町

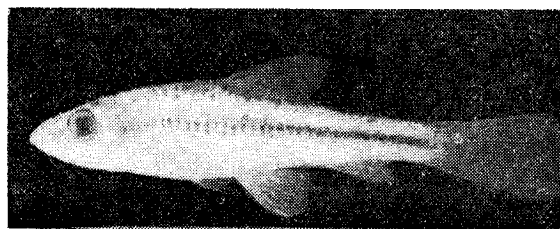
1)、岡田彌一郎、中村守純、1948、日本の淡水魚類、大阪

2)、——、1951、日本産淡水魚類図鑑、大阪

採集月日 1952年 8 月 3 日

棲息場所 底質が砂又は砂泥で水の清澄な場所の水草の附近等を泳いでいる。

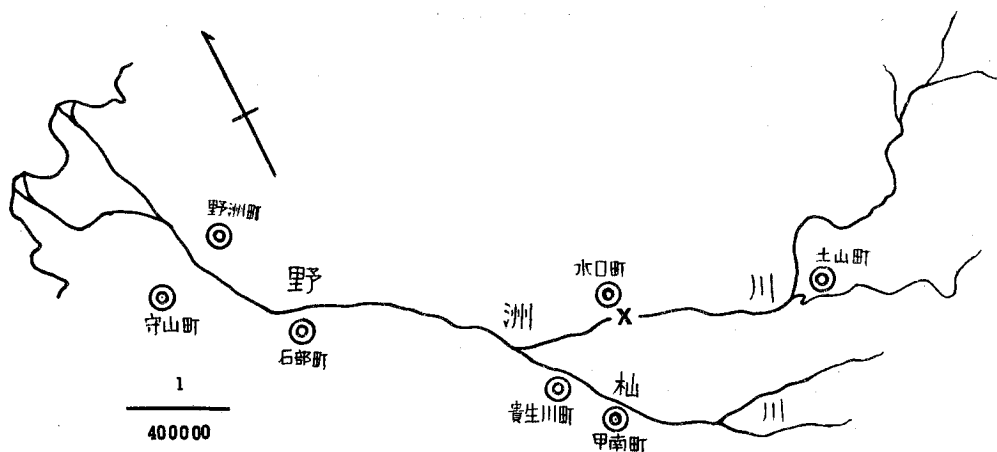
消化管内容物 体長40mmのものでは動物性餌料として *Trichoptera*, *Hydracarina*, *Eucoepoda*, *Ephemerida*, 植物性餌料とし



第2図 イトモロコ × 1

て *Closterium* spp., *Cosmarium* sp. が検出され量的には *Trichoptera*. 数的には *Closterium* sp. が最多であつた。

岡田、中村両氏¹⁾²⁾に依ると近畿以西、山陽四国の瀬戸内海斜面及び九州の河川に分布するとされ従つて本種の分布も本県が北限と考えられる。



第3図 採集地附近の略図 ×採集地